

## 執筆者略歴

### 千綿 るり子（ちわた るりこ）

防衛事務官 航空研究センター防衛戦略研究室 研究員。

拓殖大学国際協力学科安全保障専攻博士課程修了（博士（安全保障））。

専門は、中国の準軍事組織（中国人民武装警察部隊、海警、海上民兵等）。

著作に、「中国の軍事力—2020年の将来予測—」蒼蒼社、2008年。（茅原郁生との共著）

### 樺島 俊幸（かばしま としゆき）

2等空佐 幹部学校計画課付。

防衛大学校航空宇宙工学課卒業（学士（航空宇宙工学））。第68期指揮幕僚課程修了。

航空幕僚監部、中部航空警戒管制団会計隊長を経て現職。

専門は、戦略論、組織論、戦略系コンサルティング。

### 渡邊 旭（わたなべ あきら）

3等空佐 航空研究センター防衛戦略研究室 研究員。

防衛大学校総合安全保障研究科修了（修士（安全保障学））。

高射部隊等、北部航空方面隊司令部、防衛大学校を経て現職。

専門は、国際平和活動、エアパワー論。

著作に、ダグラス・C・ディルディ『バトル・オブ・ブリテン 1940—ドイツ空軍の驚攻撃と史上初の統合防空システム』橋田和浩監訳、芙蓉書房出版、2021年（分担翻訳）、

マーク・E・スティル『マレー進撃航空作戦 1941-1942—世界を震撼させた日本のエアパワー』橋田和浩監訳、芙蓉書房出版、2023年（分担翻訳）。

### 大磯 光範（おおいそ みつり）

3等空佐 航空研究センター防衛戦略研究室 研究員、兼ねて教育部 戦略教官。

中国・復旦大学国際関係及び公共政策学院卒（学士（法学））、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了（修士（政策・メディア））、台湾・国立政治大学東亞研究所博士課程在学中。

外務省専門調査員（在上海総領事館、在中国大使館）、公益財団法人日本台湾交流協会台北事務所専門調査員などを経て現職。

専門は、中国政治・外交、中台関係、中国共産党史。